



社会福祉法人 恩賜財団 済生会和歌山病院

〒640-8158 和歌山市十二番丁45番地

TEL. 073-424-5185

FAX. 073-425-6485

ホームページ: <http://www.saiseikai-wakayama.org/>



済生会

わかやま

NEWS

第54号

発行日: 2026.7



～ 理 念 ～

私たちは、地域社会に親しまれ、信頼され、患者さんも職員も元気が出る病院をめざします。

～ 基本方針 ～

1. 急性期医療を基本に機能と特性を明確にする。
2. 患者さんの立場に立って、安全で質の高い医療を効率的に提供する。
3. 透明性、公共性を保ち、地域社会と連携を密にし、地域から求められる病院にする。

患者さんの権利と責務

1. 平等に良質で適切な医療を受ける権利があります。
2. 医療に際して十分な説明を受ける権利があります。
3. 検査・治療等に際してそれを受ける事を自己の判断のもと承諾あるいは、拒否する権利があります。
4. 医療のどの段階においても他の医師や医療機関の意見を求める権利があります。
5. 自己の病状について情報を得る権利があります。
6. 自己の病状について個人的情報の秘密を守られる権利があります。
7. 医療に関する苦情を申し立てる権利があります。
8. 良質な医療を実現するために、自己の健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります。
9. 治療費を支払う責務があります。
10. 良好な療養生活を守るために、定められた諸規則を守る責務があります。
11. 医師・看護師や病院職員の指示に従う責務があります。

— Information —

皆様におかれましては、平素よりご指導賜り誠にありがとうございます。

私は、済生会和歌山病院の歴史とともに40年歩んでまいりました。昭和・平成・令和と時代が移り変わる中で、医療を取り巻く環境は大きく変化し、時には厳しい局面に直面することもありました。

しかし、そのたびに職員一人ひとりが力を合わせ、知恵を出し合い困難を乗り越えてきました。この積み重ねこそが、当院の大きな強みであり私たちに確かな自信と力を与えてくれています。

当院の理念には、「職員が元気でなければ、患者さんを元気にすることはできない」という思いが込められています。どのような時代であっても、私たちが大切にしてきたのは「患者さんを思う気持ち」です。職員が心身ともに健やかであることを重んじ、その元気を患者さんへのより良い医療につなげるという理念は、今も変わらず当院の中心にあります。日々の診療や看護の中で、患者さんに寄り添い、安心していただける医療を提供することを目指して、職員一同が取り組んでいます。

令和の時代に入り、医療界は依然として厳しい状況にあります。医療需要の変化や新たな課題が次々と生まれる中で、地域医療を担う病院としての責任はますます大きくなっています。その中でも医師・看護師の確保は当院にとっても大きな課題です。しかし昨年度は、多くの看護師が新たに仲間に加



看護部長
河原 歩

地域と共に、和歌山と共に、これからも共に、済生会和歌山病院



わってくれました。働きやすい職場づくりに取り組んできた成果が少しずつ形となり、当院を選んでいただける病院へと成長していることを実感しています。これからも職員が力を発揮できる環境を整え、患者さんに安心・安全な医療と看護を提供してまいります。

地域の皆さまに支えていただいていることに深く感謝するとともに、これからも「選ばれる病院」であり続けるため、職員一丸となって努力を重ねてまいります。地域の健康と安心を守るため、これからも誠実に、真摯に医療に向き合っています。今後とも済生会和歌山病院をどうぞよろしくお願いいたします。

～ ご挨拶 ～

平素より大変お世話になっております。整形外科の藤木貴顕と申します。

私は肩関節を専門に、日頃より診療を行っております。

肩関節疾患の診療に携わる中で日々感じているのは、「年齢のせいだから仕方ない」と症状を受け入れてしまっている患者様が非常に多いという点です。いわゆる五十肩(肩関節周囲炎)はもちろんのこと、腱板断裂や変形性肩関節症など、本来であれば適切な診断と治療により疼痛の軽減や機能改善が期待できる疾患であっても、十分な医療介入がなされていないケースが少なくありません。

肩関節は日常生活動作において重要な役割を担っており、疼痛や可動域制限は整容動作や更衣、洗髪といった基本動作に大きな影響を及ぼします。また、フルーツ大国である和歌山県では、農作業などの仕事にも大きく影響を及ぼす可能性があります。そのため、単なる「肩の痛み」として軽視するのではなく、症状の背景にある病態を見極めることが重要です。当科では、保存療法を基本としつつ、必要に応じて関節鏡手術や人工肩関節置換術といった治療も行っております。

また、肩関節治療においてはリハビリテーションが極めて重要であり、良好な治療成績を得るためには欠かすことができません。日頃からセラピストとの密なコミュニケーションを大切にし、治療方針や経過を共有しながら診療にあたっております。知識と技術、そして熱意を兼ねそろえたスタッフに支えられながら、患者様一人ひとりにあった最適な治療を選択していくことを心がけております。

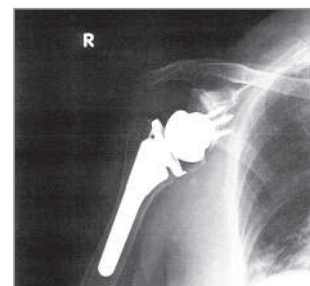
腱板断裂や変形性肩関節症に対する治療は近年進歩しており、年齢にかかわらず症状の改善が期待出来る場合も少なくありません。特に2014年に日本で認可されたリバース型人工肩関節置換術により、高齢の方を含め安定した治療成績が得られる様になってきました。本術式の施行には所定の資格が必要とされておりますが、この度その資格を習得し、当院においても本術式を実施できる体制を整えることができました。「もう歳だから」と諦めてしまう前に、一度当院へご相談いただけましたら幸いです。



整形外科
藤木 貴顕



術前



術後

症例

2026年4月 右変形性肩関節症に対し人工肩関節置換術施行
88歳 女性

夜間痛に加えて服を一人で着ることができない等、日常生活に支障を来したため手術を希望された。

術後1ヶ月で洗髪動作が可能になり、2ヶ月で服を着られるようになったと喜ばれています。



地域の医療機関、介護施設、包括支援センターの皆様におかれましては、肩関節疾患でお困りの患者様がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にご相談・ご紹介いただければ幸いです。微力ではありますが、日々の診療を通じて地域医療に貢献できるように努めてまいります。

最後に、本誌をお読みいただいた皆様の益々のご活躍と、日頃よりご支援に心より感謝申し上げますとともに、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



日本整形外科学会認定リバース型
人工肩関節置換術施行医の認定資格習得しました。

～ 感染防止対策室より vol.8 ～

地域全体の感染対策能力の向上を目指して～当院の連携内容紹介～

当院は感染対策向上加算1を算定する病院として、加算2・3算定の病院、外来感染対策向上加算算定の医療機関、高齢者施設感染対策向上加算算定の高齢者施設と連携しています。

新興感染症に備え、平時より感染管理に関する情報共有、助言体制の構築、合同カンファレンスなどを通じ、地域全体の感染対策能力の向上に努めています。

下記が主な連携の内容です。



感染管理認定看護師

佐藤 慎悟

《病院》

年4回合同カンファレンス開催

感染対策指導・相談

感染症患者受入相談

《高齢者施設》

年1回合同カンファレンス開催

感染対策指導・相談

感染症患者受入相談

《クリニック》

年2回合同カンファレンス開催

感染対策指導・相談

感染症患者受入相談

抗菌薬使用状況・感染症発生状況確認

★当院と連携されていない医療機関および施設の方も、感染対策に関するご相談があれば、お気軽にお問い合わせください。

メールアドレス：ast-ict-consultation@saiseikai-wakayama.jp

※至急のご相談はお電話

(平日9:00～17:00、代表番号073-424-5185)でも可能です。



地域と共に、和歌山と共に、これからも共に、済生会和歌山病院



～ 赴任のお知らせ ～



血管外科 部長
國本 秀樹 医師

3月に血管外科部長に着任しました。
國本秀樹と申します。
動脈、静脈、問わず幅広くあらゆる脈管疾患
に対応します。私達血管外科医の強みは血
管内治療、手術治療、両方の治療に対応し、
病変に対して真に適切な治療法を選択でき
る事と考えています。大切にしている事は確
かな技術と知識、他職種のチームワークで
す。血管病変のみならず、その他の医学的
背景、社会的背景や希望を鑑みて、病気だ
けを治すのではない、全人的な、温かみのあ
る医療を目指しています。

専門領域：心臓血管外科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2010年 卒業



消化器内科
川口 敬士 医師

令和8年4月より済生会和歌山病院消化器
内科に赴任した川口敬士と申します。同姓の
先生が同科にいらっしゃるため、紛らわしいかと
思いますが、よろしくお願いいたします。
3月までは紀北分院で一般内科として勤務して
おり、数年はコロナ感染症を主に診療していた
ほか、一般内科での勤務が多かった関係で、消
化器疾患の他、高血圧や糖尿病などの生活習
慣病や漢方薬の処方などの診療を行ってきま
した。

当院では各診療科がそろっており、主に消化
器疾患、内視鏡検査などに従事する予定となっ
ておりますのでよろしくお願いいたします。

専門領域：一般内科、消化器内科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2014年 卒業



血管外科
出口 雄也 医師

2026年4月より血管外科として着
任いたしました出口雄也と申します。
これまでの経験を活かし、患者様お
ひとりおひとりに丁寧な診察を行い、
わかりやすい説明と安心していただ
ける診療を心がけてまいります。皆様に
信頼いただける医療を提供できるよう
努めてまいりますので、どうぞよろしく
おねがいいたします。

専門領域：心臓血管外科
出身大学：和歌山県立医科大学
卒業：2018年 卒業



呼吸器内科
櫻井 可南子 医師

2026年4月より着任いたしました櫻
井可南子です。医師6年目で、これまで
は和歌山県立医大で勤務しておりました。
今回が初めての市中病院での勤務
で、新しい環境にドキドキしながらも楽し
く勤務させていただいております。地域
の皆様のお力になれるよう丁寧な診療
を心掛けて参ります。どうぞよろしくお
願い致します。

専門領域：呼吸器内科一般
出身大学：宮崎大学
卒業：2021年 卒業

～ 栄養管理科から季節のオススメレシピの紹介～



栄養管理科の「夏のおすすめレシピ」 “トマトの酸辣湯風スープ”



エネルギー：72kcal
たんぱく質：4.1g
塩分：1.1g



1人前
材料

生椎茸……………20g	卵……………15g (1/3個)
小松菜……………30g	トマト……………70g
① 鶏がらスープの素…1.5g (小さじ1/2強)	
水……………130ml	
② しょうゆ……………2g (小さじ1/3)	
③ 穀物酢……………6g (小さじ1強)	
塩……………0.1g	
ゴマ油……………1g (小さじ1/4)	
④ 片栗粉……………3g (小さじ1)	
水……………10ml (小さじ2)	



作り方



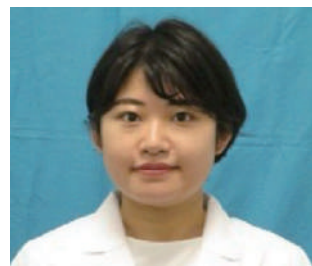
おすすめポイント

食欲が落ちやすい夏でも食べやすいサンラータン。
トマトは高血圧予防に役立ち、
卵でたんぱく質も補給できます。
椎茸や小松菜も加わり、
骨粗鬆予防にも嬉しい一品です。

- ① 生椎茸は薄切りに、小松菜は3cmの長さに切る。
トマトは2cm角位に角切りする。卵は溶きほぐす。
- ② 鍋に①を入れて火にかけ、生椎茸、小松菜を加える。
- ③ 全体に火が通ったらトマトと②を加える。
- ④ ひと煮立ちしたら、④の水溶き片栗粉でとろみを付け、
溶き卵をまわし入れる。
- ⑤ 卵が好みの固さになったら火を止める。

～スタッフ紹介～

船見 芽生 (栄養管理科)



「5月より育児休業から復帰いたしました。妊娠・出産・育児を通して、栄養や食事の大切さを改めて感じました。これからも食を通して皆様のお力になれるよう頑張ります。」



～ 地域医療連携室からのお知らせです ～

登録医総会開催のお知らせ

令和8年7月25日(土) 15:00～

ダイワロイネットホテル和歌山にて、第18回済生会和歌山病院登録医総会を開催いたします。

今回の特別講演は『超急性期から生活期までを貫くリハビリテーション診療』と題しまして、和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座・教授 幸田 剣先生より講演していただく予定です。より多くの先生方とお逢いできることをスタッフ一同楽しみにしております。お忙しい中とは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年度市民公開講座・健康相談会開催

令和8年3月28日(土) 済生会和歌山病院にて、令和7年度市民公開講座・健康相談会を開催致しました。

今年のテーマは、認知症を知る～患者と家族を支えるために～と題しまして、第一部の講演では当院、副院長兼脳神経外科部長・小倉光博より「認知症を知る～患者と家族を支えるために～」、管理栄養士の高岡さくらより「自宅でもできる認知症予防～脳の健康を意識しよう～」、リハビリテーション科・言語聴覚士の兵頭勇介より「今日からはじめる脳トレ」、薬剤師の山崎亮太より「くすりとの付き合い方で変わる“もの忘れ”」の4題を各職種より認知症予防について講演発表が行われました。



身近な話題となったため、会場となった7階・講堂は早々にご満員となり、多目的ホールも椅子を置くスペースが無くなるほど多数の方々に来場いただき、来場者からもたくさんの質問も相次ぎ、大盛況となりました。

市民公開講座後に開催された、第二部の健康相談会では医師の健康相談(脳神経外科・整形外科・糖尿病代謝内科・血管外科・消化器内科)や栄養相談、薬相談、リハビリ相談(理学療法士・言語聴覚士)、医療費介護相談、健診案内・予約など実際に体験ができる骨密度測定・簡易血糖測定・BLS体験(一次救命処置)・手洗いチェック、抽選者対象のABI検査・inBody検査など各ブースに分かれ行われました。

来場者は153名にのぼり、昨年に続き大盛況の開催となりました。

無料低額診療事業

済生会和歌山病院では医療費にお困りの方に対し無料低額診療事業【自己負担額の免除】を行っています。

世帯の収入額や家庭状況等をお聞きし、ご相談のうえ決定します。

詳細は地域医療連携室・医療ソーシャルワーカーへお問い合わせください。

地域医療連携室・医療ソーシャルワーカー

TEL.073-424-5185 (代表) 受付時間:[平日] 10時00分～16時00分まで

ご相談
ください!



済生会和歌山病院外来診療予定表

(令和8年7月1日現在)

区 分		月	火	水	木	金
禁 煙 外 来 (P M)		—	下角あい子※9	—	—	—
フ ッ ト ケ ア 外 来		担当医※13:30~	—	—	—	—
内 科	糖 尿 病 代 謝 内 科	福 田 咲 子 和 田 尚 子	英 肇 担 当 医	岩 倉 浩	英 肇	太 地 真 衣 美
	循 環 器 内 科	尾 鼻 正 弘	医大応援医師	尾 鼻 正 弘	下角あい子	下角あい子 医大応援医師 (予約のみ)
	呼 吸 器 内 科	櫻 井 可 南 子	—	赤 松 弘 朗	高 木 陽	—
肥 満 症 外 来 (P M)		—	福田咲子※10	—	太地真衣美※10	—
睡眠時無呼吸症外来(PM)		—	和田尚子※5	堀 川 禎 夫 ※5	—	高 木 陽 ※5
リウマチ・膠原病科		—	田 中 克 典	—	田 中 克 典	—
脳 神 経 外 科		三木潤一郎※7	小 倉 光 博 ※1	小 倉 光 博 ※1	三木潤一郎※7	仲 寛 (第1・3・4・5週)
もの忘れ外来(PM)		—	—	小 倉 光 博	小 倉 光 博	—
消化器病 センター 大腸肛門病 センター	消化器内科	川 口 雅 功 ※10:00~	伊 豫 は る か	川 口 雅 功 川 口 敬 士	伊 豫 は る か	川 口 雅 功 川 口 敬 士
	外科(消化器)	上 田 勝 也	—	上 田 勝 也	—	上 田 勝 也
血 管 外 科		國 本 秀 樹	高 垣 有 作 (リンパ浮腫)※4	下 肢 総 合 診療センター (予約紹介のみ)※6	師 玉 拓 季	出 口 雄 也
整 形 外 科	川 上 守 (新患診のみ)	川 上 守 山 崎 悟	新 患 診	川 上 守 山 崎 悟 南 野 和 佳 菅野裕一郎※8	藤 木 貴 顕 野 田 雄 祐	
		南 野 和 佳			—	
		菅野裕一郎			—	
		菅野裕一郎			—	
人 工 関 節 セ ン タ ー		—	—	—	山 崎 悟 ※3	—
耳 鼻 咽 喉 科	志賀達也 (第1・2・3・4週)	—	金子富美恵	—	—	
	宮本真衣(第5週)					
眼 科		—	鈴 木 映 美	—	—	今 居 一 輝
皮 膚 科		加 山 孝 樹	—	山 本 有 紀 ※2 (皮膚外科)	—	西山幸佑(第1・4週) 加山孝樹(第2・5週) 生駒宗禎(第3週) (皮膚外科)
泌 尿 器 科		—	—	若宮崇人(第1・3・5週) 岩橋悠矢(第2・4週)	—	曲 人 保

専門
外来

- ※1 脳神経外科 小倉 光博医師(火・水)の外来では一般診療に加え、専門外来(三叉神経痛・片側顔面痙攣・舌咽神経痛)を行っております。
 ※2 皮膚科 山本 有紀医師(水曜日)は皮膚外科専門外来の為、予約診のみとなります。
 ※3 人工関節センター 山崎 悟医師(木曜日)は15:00から予約診のみとなります。
 ※4 血管外科 高垣 有作医師(火曜日)は予約診のみとなります。
 ※5 睡眠時無呼吸症外来は13:00から予約診のみとなります。
 ※6 下肢総合診療センターは予約診のみとなります。
 ※7 脳神経外科 三木 潤一郎医師(月・木)片頭痛外来は13:30から予約診のみとなります。
 ※8 整形外科 菅野 裕一郎医師(第1・3木曜日)骨粗鬆症外来は15:00から予約診のみとなります。
 ※9 禁煙外来は13:00から予約診のみとなります。 ※10 肥満症外来は13:00から予約診のみとなります。

診療
案内

診 察 日:月~金曜日
 受付時間:午前8時30分~午前11時(但し、火・木 整形外科 川上は8:30~14:00)
 休 診 日:土・日・祝祭日(年末年始)



済生会和歌山病院
ホームページQRコード



ご紹介の際は、患者さんの待ち時間短縮の為にもご予約をお取り
下さいますようお願いいたします。

交通案内

- JR和歌山駅から和歌山バス約10分「京橋」下車、徒歩すぐ
- 南海和歌山市駅から和歌山バス約5分「京橋」下車、徒歩すぐ

地域医療連携室

TEL (073) 424-5186 FAX (073) 424-5187